

記入の手引き

調査票の記入及び回答送付の手順

1 調査票の記入について

網掛け部分以外のセルに入力してください。ただし、計算式が設定されているセルには何も入力しないでください。

数値データは、「半角」で入力してください。

選択していただくセルには「ドロップダウンリスト」が登録されていますので、どれか1つを選択してください。

記入欄が足りないときは、「行挿入」で記入欄を増やしてください。

2 回答（調査票）の送付について

入力済みのファイルは、下記まで電子メールに添付して送付してください。

yasuyuki_watanabe1@pref.aomori.lg.jp

（ 「1」が付きます。）

青森県教育庁生涯学習課企画振興グループ（担当：渡部）

ファイル名には、市町村名を必ず明記してください。

例) H21_f1_f2_jigyou【青森市】.xls

3 提出締切

調査内容	ファイル名	締 切
1 平成 2 1 年度実施の社会教育事業 p.2	H21_f1_f2_jigyou.xls	<u>3月12日(金)必着</u>
2 平成 2 2 年度社会教育施設及び社会教育関係職員等について p.7	H22_f3_f4_f5_sisetu.xls	<u>4月 2日(金)必着</u>
3 平成 2 1 年度の生涯学習推進体制について p.11	H21_f6_suisin.xls	<u>3月12日(金)必着</u>

1 平成 21 年度実施の社会教育事業について

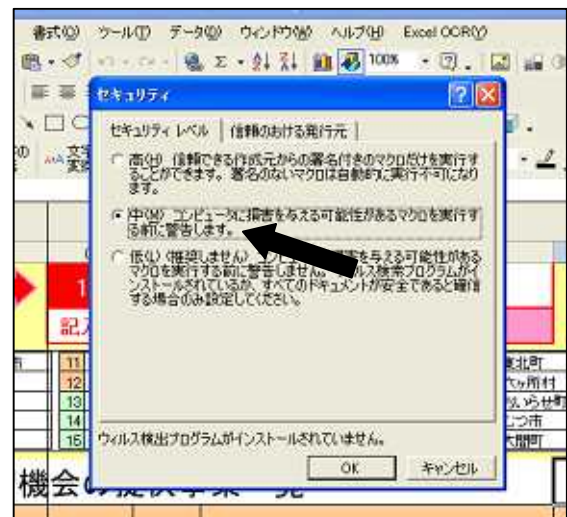
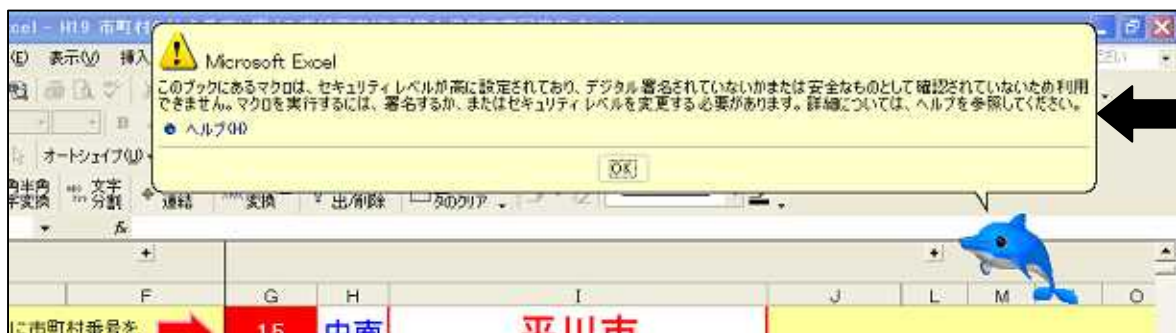
ファイル名 : H21_f1_f2_jigyou

シート 1 : 事業一覧

シート 2 : 学習機会提供事業以外の事業

マクロの設定について

- このファイルは、マクロを設定しています。「セキュリティレベルが(高)」に設定されている場合、ファイルを開くことが出来ないことがあります。その場合は、ツールバーの **ツール** **マクロ** **セキュリティ** の順でクリックし「セキュリティレベルを(中)」に設定し直してください。
- ファイルを開く際は「マクロを有効にする」をクリックし、マクロを有効にしてください。



- 平成 21 年度実施の社会教育事業の実績を各様式に基づいて記入してください。
- 市町村単独事業のみの記入とします。(国の委託事業については、記入の必要はありません。)
- 提出切(3月12日)以降に実施する予定の事業については、事業名等記入できる項目のみ記入し、参加者数等は事業終了後に改めてお知らせください。
- 「事業名」は正式名称で記入してください。

(1) 学習機会提供事業（様式1）

「事業一覧」のシートを選択してください。



シートの一番上にある赤いセルに市町村番号を入力してください。

その下のセルに記入者の職名と氏名を入力してください。（未記入のときはセルがピンク色で表示されます。）

区分については下記の事業区分表を参考にして、ドロップダウンリストより選択してください。

事業区分表

事業名	事業内容・対象	事業例
青少年教育事業	小学生、中学生、高校生、青年を対象とした事業	地域子ども会議 青年プロジェクト塾
成人教育事業	成人学級、成人学校、市民大学等	町民大学
成人教育事業 (女性対象)	女性のみを対象とする女性学級女性大学等	転勤奥様教室
成人教育事業 (高齢者対象)	おおむね60歳以上の高齢者のみを対象とする高齢者教室、高齢者大学等	高齢者パソコン教室
家庭教育の支援に関わる事業	家庭教育支援、子育て支援に関わる事業	家庭教育学級
団体支援・指導者養成に関わる事業	社会教育関係団体及び学習サークル支援に関わる事業及び団体・サークルの指導者を対象とする事業	P T A 指導者研修 女性団体指導者研修 サークル活動支援
その他の学習機会提供事業	上記の事業に含まれない学習機会提供事業	
	対象が男性のみ	おやし塾
	幼児と保護者など複数対象となっている事業	おはなし会
	諸集会...講演会、文化・体育事業、希望者がそのつど任意に参加する形態で行われるイベント的な事業	生涯学習講演会 公民館まつり 成人式

- 1 講座や学習会、研修会以外のイベント的なもの(講演会やスポーツイベント、フェスティバルなど)は「その他の学習機会提供事業」に分類してください。
- 2 「団体支援・指導者養成に関わる事業」については、団体への助成は含みません。

「事業開始（年度）」については、ドロップダウンリストから選択してください。

「学級・講座数」については、各学級・講座の回数ではなく、学級・講座の開設数を記入してください。

「学級・講座の主な学習内容」については次の「平成20年度社会教育調査説明書より（文部科学省）」を参照の上、分類して記入してください。

平成20年度社会教育調査説明書より（文部科学省）

分野	学習内容	具体例
	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語・文学・歴史 ・自然科学・哲学・思想 ・心理学・カウンセリング ・映画鑑賞 ・芸術鑑賞（音楽・演劇等） ・自然観察・天体観測 ・その他 	<p>楽しい英会話体験教室、フランス語講座、ハン グル語講座、文学講座、西洋史講座、自然科学 史講座、西洋の哲学者たち、ロールプレイング 、カウンセリング講座、監督作品鑑賞講座 、地域ゆかりの映画鑑賞講座、伝統文化鑑賞講 座、音楽いろいろ講座、バードウォッチング教 室、磯辺の観察講座、冬の星座観察講座、昆虫 教室、地層観察講座</p>
教養の向上 趣味・けいこごと	<ul style="list-style-type: none"> 趣味・けいこごと ・華道・茶道・書道 ・俳句・短歌・川柳 ・将棋・囲碁・カルタ ・音楽実技（合唱・演奏・演劇等） ・ダンス・舞踊 ・芸能（日舞・詩吟・民謡等） ・美術実技（絵画・版画・彫刻等） ・手工芸・陶芸 ・工作・模型 ・写真・ビデオ・パソコン・IT その他 	<p>茶道教室、書道講座、俳句教室、囲碁教室、親 子将棋教室、器楽教室、ギター、ウクレレ、ピ アノ、吹奏楽、大正琴、コーラス、カラオケ、 クリスマス音楽の集い、社交ダンス講座、ジャ ズダンス、ヒップホップ、フラメンコ、こども まつりのダンス、活力増進講座のダンス、日本 舞踊、詩吟講座、民謡講座、漫才、落語、水墨 画講座、版画教室、絵手紙教室、親子陶芸教 室、染色、アートフラワー、カービング、竹細工 、貝細工、デジタルカメラ教室、デジタル画像 処理講座、ビデオ編集講座、IT入門講座、パソ コン基礎講座、インターネット入門</p>
体育・レクリエーション行事	<ul style="list-style-type: none"> ・球技 ・ランニング・水泳 ・武道（柔道・剣道等） ・体操・トレーニング・ヨガ・エアロビクス ・ニュースポーツ ・ゴルフ・スキー・スケート ・ハイキング・登山 ・野外活動・その他 	<p>初心者テニス教室、卓球教室、バレーボール入 門、健康ランニング講座、ジョギング教室、水 中ウォーキング教室、クロール入門教室、柔道 、剣道、空手、合気道、少林寺、太極拳、体操 、エアロビクス、竹踏み、ストレッチ教室、ダ ンベル教室、ゲートボール、ティーボール、デ ィスクゴルフ、スポーツチャンバラ、ビーチボ ール、ターゲットバードゴルフ、スローピッチ ボール、初心者スケート教室、ゴルフ教室、健 康ハイキング講座、軽登山入門講座、団塊世代 のための山歩き講座、野外体験教室、ウォーク ラリー、農業体験教室、親子キャンプ教室</p>

分野	学習内容	具体例
家庭教育・家庭生活	<ul style="list-style-type: none"> ・育児・保育・しつけ ・くらしの知恵・技術 ・読書・読み聞かせ ・生活体験・異年齢交流 ・健康・生活習慣病予防・薬品 ・料理・食品・食生活 ・年中行事・冠婚葬祭 ・介護・看護 ・生活設計・ライフプラン ・住まい・住環境 ・安全・災害対策 ・洋裁・和裁・編み物・着付け ・園芸（ガーデニング・盆栽等） ・その他 	家庭教育学級、子育て講座、実用講座、家庭法律、家計簿、手紙、センスアップ、テーブルマナー、紙芝居、朗読、親子読書会、通学合宿、セカンドスクール、合宿通学、子ども生活体験教室、健康講座、健康料理教室、指圧教室、健康学、子ども料理教室、祭り寿司づくり、お正月料理、郷土料理、ティーパーティー、お正月門松としめ縄づくり、介護講座、生きがい教室、生活設計講座、住まいのお手入れ講座、カラーコーディネート、家庭での災害対策講座、家庭で行う防犯対策講座、着付け教室、浴衣づくり、園芸教室、冬のガーデニング教室、野菜作り教室、ハーブ栽培教室、箱庭づくり、家庭菜園講座
職業知識・技術の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・農業水産技術 ・工業技術 ・コンピュータ・情報処理技術 ・知的財産（著作権等）問題 ・メディアリテラシー 	農業技術、酪農、栽培漁業、遺伝子技術、電気、土木、建築技術、自動車整備、ワープロ、表計算、ホームページ作成、ネットワーク管理、コンピュータグラフィック、データベース、デジタル音楽、著作権講座、新聞の読み方教室、企業経営、事務管理、起業、編集技術、イラストデザイン、レタリング
市民意識・社会連帯意識	<ul style="list-style-type: none"> ・自然保護・環境問題・公害問題 ・資源・エネルギー問題 ・国際理解・国際情勢問題 ・裁判員制度 ・科学技術・情報化 ・男女共同参画・女性問題 ・高齢化・少子化 ・社会福祉（障害者・高齢者福祉・年金等） ・同和問題・人権問題 ・教育問題・消費者問題 ・地域・郷土の理解 ・まちづくり・住民参加 ・ボランティア活動・NPO ・金融・保険・税金 ・自治体行政・経営 ・地域防災対策・安全 その他 	環境講座、水の施設を訪ねる、エネルギー講座、水資源、食料問題、国際理解講座、世界の中の日本、現代政治講座、経済入門教室、裁判員制度、講座 情報化社会を生きる、暮らしに身近な科学技術教室、男女共同参画セミナー、女性の生き方を考える講座、講座「高齢化社会に備える」、ライフプラン設計講座、講座「少子化社会を考える」、手話教室、福祉講座、福祉まつり、点字教室、福祉体験、人権教育、現代教育事情講座、こどもの非行防止講座、消費者教育、郷土史、地域学、地域自然誌講座、地域の産業、郷土芸能、まちづくりゼミナール、ボランティア体験教室、NPO研修会、賢い貯蓄教室、税金の仕組みが分かる講座、市役所活用講座、防災訓練、交通安全教室
指導者養成	<ul style="list-style-type: none"> ・施設ボランティア養成 ・各種リーダー養成 ・団体育成・運営技術 ・その他 	施設ボランティア養成講座、子ども会指導者研修会、コミュニティリーダー養成講座、居場所コーディネータ養成講座、PTA広報誌づくり教室、子ども会研修、サークル運営研修会

1 「教養の向上」には、「うち趣味・けいこごと」を含む学級・講座の開設数を記入してください。（この欄が未記入のときはセルが赤色で表示されます。）また、「うち趣味・けいこごと」の欄には「教養の向上」のうち趣味・けいこごとの学級・講座数のみを記入してください。

(2) 学習機会提供事業以外の事業（様式2）

「学習機会提供事業以外」のシートを選択してください。



生涯学習・社会教育関係担当課が所管する、学習機会提供事業以外の各事業について、事業名、担当部署、事業の開始年度、事業の概要、総経費の各項目について記入してください。

ここでいう「学習機会提供事業以外の事業」とは、生涯学習に関する普及啓発・広報、学習情報提供・学習相談、学習成果の評価及び活用支援等、住民の学習活動を側面から支援するための取組を指します。必ずしも、「事業」として予算化されていない取組についても御記入ください。

対象となる主な事業区分	事業（取組）例
普及啓発・広報	広報紙の発行、ホームページの開設
学習情報提供・学習相談	学習情報提供事業、学習相談員の配置
学習成果の評価及び活用支援	修了書の交付、奨励賞等の授与、人材リストの作成、講師派遣事業、グループ・サークル化への支援

- 1 スポーツ賞や文化賞授与式は含みません。
- 2 生涯学習推進体制の整備、施設整備、基盤整備は含みません。

2 平成 22 年度の社会教育施設及び社会教育関係職員等の調査について

この調査については、次のいずれかの方法で御提出ください。

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・今年度提出したデータ(平成 21 年 4 月 1 日現在)を加除・訂正する ・新たなファイルにデータを入力する | <p>p. 8 をご覧ください。</p> <p>p.10 をご覧ください。</p> |
|---|---|

- ・平成 22 年度の社会教育施設(公民館・図書館・博物館・青少年教育施設・その他)、社会教育関係職員、社会教育委員について、平成 22 年 4 月 1 日現在の状況を、様式に従って記入してください。
- ・調査の対象となる社会教育施設の区分については次の表を参照してください。

公 民 館	<p>社会教育法第 21 条の規定に基づき設置された公民館</p> <p>本館 { 中央館：各館の連絡等や市町村の全地域にわたる事業を行う公民館 地区館：中央館以外の公民館</p> <p>分館：本館に設けられた分館</p> <p>各自治体の公民館設置条例等を確認してください。</p>
図 書 館	<p>図書館法第 2 条に規定する図書館。</p> <p>各自治体の図書館設置条例等を確認してください。</p>
博 物 館	<p>博物館法第 2 条に規定する博物館(登録博物館)</p> <p>博物館法第 29 条に規定する博物館に相当する施設 (博物館相当施設)</p> <p>博物館と同種の事業を行う資料館等の展示施設 (博物館類似施設)</p> <p>自治体における施設の設置条例等を確認してください。</p>
青少年教育施設	<p>青少年のために団体宿泊訓練や各種研修を行い、合わせてその施設を青少年の利用に供することを目的として設置した施設。</p> <p>教育委員会所管の施設であるか条例等を確認してください。</p>
社会体育施設を除く 社会教育施設	<p>前記以外で教育委員会が所管する施設。 (社会体育施設は除く。)</p> <p>条例等を確認してください。</p>

今年度提出したデータ（平成 21 年 4 月 1 日現在）を加除・訂正する場合

今年度提出していただいたデータは、当方で修正を加えている場合があります。担当あてに必ず電子メールで御連絡ください。最終版のファイルを返送いたしますので、そちらのファイルを御利用ください。

各シート（各様式）の記入表右上の日付を平成 21 年 4 月 1 日現在から平成 22 年 4 月 1 日現在に訂正してください。

各シートの記入表内の各項目の年度、日付等を訂正してください。

シート	記入表	項目	訂正する内容
様式 3-1 公民館	1 本館 (1) 中央館	公民館運営審議会	平成 <u>20</u> 年度の会議の開催回数 平成 <u>21</u> 年度の会議の開催回数
	1 本館 (2) 地区館	公民館運営審議会	平成 <u>20</u> 年度の会議の開催回数 平成 <u>21</u> 年度の会議の開催回数
様式 3-2 図書館 様式 3-3 博物館	公立図書館	平成 20 年度蔵書冊数	平成 <u>20</u> 年度蔵書冊数 平成 <u>21</u> 年度蔵書冊数
		平成 20 年度貸出冊数	平成 <u>20</u> 年度貸出冊数 平成 <u>21</u> 年度貸出冊数
	登録博物館・ 博物館相当施設・その他の 展示施設	平成 20 年度入館者数	平成 <u>20</u> 年度入館者数 (平成 <u>21</u> 年 2 月 28 日現在) 平成 <u>21</u> 年度入館者数 (平成 <u>22</u> 年 2 月 28 日現在)
様式 3-4 青少年 教育施設 様式 3-5 その他	青少年教育施設	平成 20 年度延べ利用者数	平成 <u>20</u> 年度延べ利用者数 (平成 <u>21</u> 年 2 月 28 日現在) 平成 <u>21</u> 年度延べ利用者数 (平成 <u>22</u> 年 2 月 28 日現在)
様式 4 社会教育 関係職員 様式 5 社会教育 委員	社会教育委員 について	平成 20 年度社会教育委員の会議開催回数	平成 <u>20</u> 年度社会教育委員の会議開催回数 平成 <u>21</u> 年度社会教育委員の会議開催回数
		平成 21 年度社会教育委員の会議開催予定回数	平成 <u>21</u> 年度社会教育委員の会議開催予定回数 平成 <u>22</u> 年度社会教育委員の会議開催予定回数

以下、データを加えた箇所及び訂正した箇所はフォントの色を赤色に変更してください。

【手順】

データ変更したセルにポインタを合わせて右クリック セルの書式設定をクリック
フォントを選択 色を選択 赤色をクリック



データを削除した箇所には「- (半角ハイフン or 半角マイナス)」を記入してください。

「様式5 社会教育委員の任期」について、開始日及び終了日は半角数字で次のように入力してください。

- (例) 平成 21 年 4 月 1 日 「09/4/1」と入力(2008 年 4 月 1 日を表す)
- 平成 22 年 3 月 31 日 「3/31」と入力(今年に関しては西暦を入力する必要なし)
- 平成 23 年 5 月 1 日 「11/5/1」と入力(2009 年 5 月 1 日を表す)

各施設において指定管理者制度を導入されているときは、施設名称の最後に 印を記入してください。

新たなファイルに入力する場合

ファイル名：H22_f3_f4_f5_sisetu.xls
 シート1：3-1 公民館
 シート2：3-2 図書館 3-3 博物館
 シート3：3-4 青少年教育施設 3-5 その他
 シート4：4社会教育関係職員 5社会教育委員

水色で塗りつぶされたセルには何も入力しないでください。

未記入のセルは黄色で塗りつぶされます。記入漏れがないか、黄色のセルを再度チェックし、空白のままではよろしいときは、できれば、「-（半角ハイフン or 半角マイナス）」を記入してください。

データを入力する際は「数字は半角」・「文字は全角」で入力してください。

日付データを入力する際は、必ず「半角」で次のように入力してください。

(例) 平成 21 年 4 月 1 日 「09/4/1」と入力(2008 年 4 月 1 日を表す)
 平成 22 年 3 月 31 日 「3/31」と入力(今年に関しては西暦を入力する必要なし)
 平成 23 年 5 月 1 日 「11/5/1」と入力(2009 年 5 月 1 日を表す)

各施設において指定管理者制度を導入されているときは、施設名称の最後に 印を記入してください。

データの入力に当たっては、次の記入内容を参照してください。

様式	記入内容
様式 3-1 社会教育施設 (公民館)	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館に関して、館種、公民館名、所在地、設置形態、職員数、公民館運営協議会の各項目について記入してください。 ・本館(中央館、地区館)、分館ごとに記入してください。 ・公民館の設置形態の「複合」とは、支所や保育施設など、同じ建物の中に別な施設が入っている場合です。
様式 3-2 社会教育施設 (図書館)	図書館に関して、施設名、区分(本館・分館の別)所在地、職員数、平成 21 年度蔵書冊数、平成 21 年度貸出冊数の各項目について記入してください。
様式 3-3 社会教育施設 (博物館等)	博物館等に関して、施設名、区分(登録、相当、その他)、所在地、職員数、平成 21 年度入館者数、主な所蔵内容の各項目について記入してください。
様式 3-4 社会教育施設 (青少年教育施設)	青少年教育施設に関して、施設名、所在地、職員数、平成 21 年度延べ利用者数、宿泊定員、主な施設内容の各項目について記入してください。
様式 3-5 社会教育施設 (その他)	教育委員会が所管する公民館、図書館、博物館等、青少年教育施設以外の社会教育施設(ただし、社会体育施設は除く。)に関して、施設名(愛称)、所在地、職員数、主な施設内容の各項目について記入してください。
様式 4 社会教育関係職員	社会教育担当主管部署について記入してください。 教育委員会事務局の社会教育関係職員数について記入してください。
様式 5 社会教育委員	社会教育法第 15 条第 1 項の規定に基づいて置かれた社会教育委員について記入してください。

3 平成21年度の生涯学習推進体制について

ファイル名：H21_f6_suisin.xls

シート1：6生涯学習推進体制

この調査は、今年度から新たに回答をお願いするものです。

水色で塗りつぶされたセルには何も入力しないでください。

未記入のセルは黄色で塗りつぶされます。記入漏れがないか、黄色のセルを再度チェックし、空白のままでよろしいときは、できれば、「-（半角ハイフン or 半角マイナス）」を記入してください。

データを入力する際は、「数字は半角」・「文字は全角」で入力してください。

生涯学習担当課について、教育委員会の生涯学習・社会教育主管課以外（首長部局）に「生涯学習」担当課を設置している市町村のみ、部局名、課名、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレスを御回答ください。

生涯学習推進組織について、生涯学習推進本部（会議）等を設置している市町村のみ、名称、設置年度、構成員、本部長について御回答ください。

生涯学習振興に関する構想・計画について、現在策定している市町村のみ、名称、計画期間を御回答ください。

社会教育調査について、平成21年度中に、生涯学習振興計画の策定等に向けた社会教育調査を実施した市町村のみ、名称と調査報告書作成・発行の年月について御回答ください。